

令和4年度

第17回 青少年赤十字

「詩・100文字提案」作品募集のお知らせ

やさしいところを未来へつなごう

4月から8月まで
募集しているよ。



自分や周りの人の
よさを知る、よい機
会になるね。

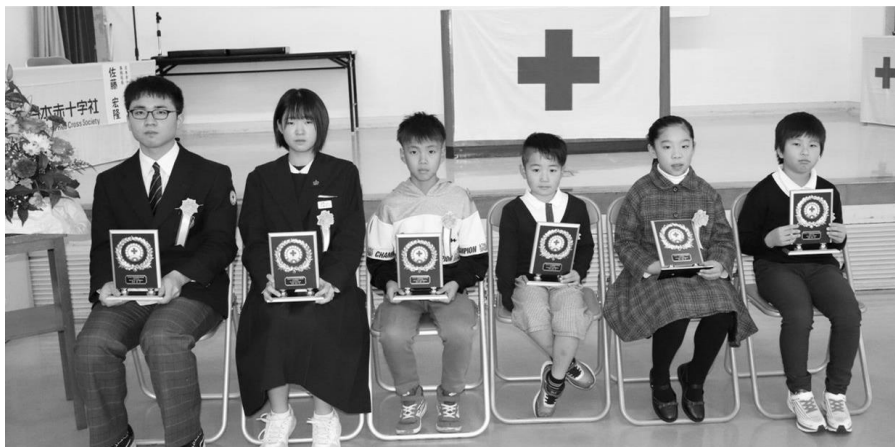
今年、青少年赤十字は、誕生して100年
を迎えました。

いつも相手の気持ちで考え、行動できる、
ずっと変わらない「やさしいところ」につい
て、詩や100文字の文章に表してメッセージを送りましょう。



この大きなテーマのもと、右ページに記した内容で皆さんの作品を募集いたします。ご応募お待ちしております。

令和3年度「日本赤十字社 福島県支部長賞」受賞者の皆さん



令和3年度の作品集



◇ 詩

○ 「いのちの詩・愛の詩」(「健康・安全」にかかわって)

「いのち」はかけがいのないものです。その「いのち」を守るために、自分や周りの人たち、生き物を大切にしなければなりません。「いのち」に感動したこと、「いのち」に向けた皆さんの素直な願いや行い、そして未来への夢や希望をぜひ詩に表してください。

心地よいリズムで心に響く「いのちの詩・愛の詩」をお待ちしています。

◇ わたしの100文字提案

次のテーマから一つ選んでいただき、100文字の提案として、短いけれど自分の考えをしっかりと表現した作品を募集いたします。

○ 「わたしにできるボランティア」(「奉仕」にかかわって)

自然災害が起こると、その復旧のためにたくさんの方々が活動をします。東日本大震災の時もそうでした。しかし、大きな災害にみまわれた時に限らず、ボランティアをする場や機会は皆さんの周りにもたくさんあります。ボランティアをしてみた時の思いやボランティアをやってみようと思ったことを100文字にまとめてみましょう。

○ 「わたしのふるさと」(「国際理解・親善」にかかわって)

家庭や学校、地域など、ふるさとは、いつでもわたしたちをやさしく見守り、時には勇気づけ、力を与え、心を温かくしてくれます。これまで、または、新たに発見したふるさとのよさ、ふるさとへの思いを100文字にまとめ、全国、そして世界に発信してみませんか。

○ 「わたしが感動したことばやできごと」(「気づき、考え、実行する」にかかわって)

「元気や勇気をもらった」と耳にすることがあります。皆さんにも、出会って励まされ、力のわいてきたことばやできごとが必ずあるはずです。そのような感動を見つけ、それを素直な文章で100文字にまとめて伝え、感動を広げていきましょう。

※ 毎年、作品集を学校に送付しています。ぜひ、お読みください。

◇ 主催	日本赤十字社福島県支部	青少年赤十字福島県指導者協議会
◇ 後援	福島県教育委員会	福島県小学校長会
	福島県中学校長会	福島県高等学校長協会
	福島県PTA連合会	福島県青少年赤十字賛助奉仕団
	福島民報社	福島民友新聞社

応募方法・入選等については、別紙「詩・100文字提案作品の応募にあたって」をご覧ください。

「詩・100文字提案作品の応募にあたって」



～ 子どもたちが実体験を振り返り、感動や思いを深める機会に ～

青少年赤十字の目的
や活動を自分ごとと
とらえて

毎日書いている日記
から選んで

生活科や総合的な
学習の時間などでの
体験を生かして

1 原稿用紙の使い方

送付したものを複写してご使用ください。その際、下記の点に留意してお使いください。

- 「詩」の部門
 - 「改行」等を工夫して、原稿用紙2～3枚で表現してください。
 - 使った原稿用紙は、作品提出時にホチキスで留めてください。
- 「わたしの100文字提案」の部門
 - 原稿用紙1枚(100文字程度)で表現してください。
 - 100文字を越える場合(±20文字)は、原稿用紙を2枚使ってください。作品提出時に、その2枚の原稿用紙をホチキスで留めてください。

2 応募制限

- 一人1点です。

3 応募名簿の添付

応募する場合は、各学校で、作品に「応募者名簿一覧」(学級名簿でも可)を添付してください。

4 作品集を作成するにあたって

これまでの作品集に掲載した「作品審査を終えて」を参考にしてください。また、誤字脱字等がないように、ぜひ担当の先生の「指導の目」を入れて応募していただけるとありがたいです。氏名は、正式文字(漢字をひらがなにしない)でお願いします。

5 応募期間(4月から受付けています)

- 令和4年8月30日(火)まで**です。(厳守でお願いします)

6 作品送付先

日本赤十字社福島県支部組織振興課内 青少年赤十字担当 (下に記した担当まで)

7 作品の奨励

- 応募者には参加賞を差し上げます。
- 優秀な作品の多い学校や継続して応募している学校を「学校賞」「学校奨励賞」に表彰させていただきます。また、優秀な作品を後日「作品集」にしてお届けします。
 - ・日本赤十字社福島県支部長(県知事)賞
 - ・青少年赤十字福島県指導者協議会長賞
 - ・福島県青少年赤十字賛助奉仕団委員長賞
 - ・優秀賞 ・佳作 ・入選
 - ・学校賞 ・学校奨励賞

8 その他

- 出品される作品は、子どもたちの温かな心が表現されたものです。出品される前にぜひ目を通して、子どもたちが何を考え、どんなことをしようとしているのかを把握し、日頃の指導に生かしていただければ幸いです。
- 応募した作品の著作権は、日本赤十字社福島県支部に帰属することをご了承ください。

担 当：日本赤十字社福島県支部 組織振興課青少年赤十字小・中学校担当 阿部 正明
" 高校・特支学校担当 菅野勇一郎

〒960-1197 福島市永井川字北原田17

Tel 024-545-7998 Fax 024-545-7924